

研究協力をお願い

昭和医科大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

女性尿道憩室に関する臨床的検討		
1. 研究の対象および研究対象期間 2019年4月から2025年12月までに昭和医科大学横浜市北部病院を受診し、尿道憩室と診断された患者さん		
2. 研究目的・方法 尿道憩室は成人女性の1~6%に発症すると言われている比較的稀な病態で、症状も多岐に渡ることから診断に苦慮する場合があります。そのため診断までの長期間、症状に苦しんでいる方々が多くいます。また、悪性腫瘍の報告もあるため、早期の診断と治療が重要と考えます。 当院を受診し尿道憩室と診断された患者さんの臨床像と治療経過を検討することで、その病態や特徴、診断のポイントや手術方法を周知し、尿道憩室の疾患認知度向上と、より良い治療法を検討すべく本研究を計画しました。		
3. 研究期間 昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2026年12月31日まで		
4. 研究に用いる試料・情報の種類 患者背景（年齢、妊娠分娩歴、現病歴、身長、体重、既往歴、手術歴、常用薬）、症状、臨床所見（肉眼所見、超音波所見、MRI所見、尿検査）、治療方法（術式、手術時間、出血量、術中所見）、術後経過		
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません		
6. 研究組織		
研究責任者	研究機関名	昭和医科大学横浜市北部病院 氏名 岡田義之

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：女性骨盤底センター 氏名：岡田義之

住所：神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号： 0459497000